

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

緑の尾根道

自然観察センターに行く道は、長倉町のバス停から小川の横に行く道。バス停から入るとミズキの池からの小川が。流れにはクレソン、菖蒲も植えてあります。押しポンプでの古井戸、「水は飲めません。」と書いてある。川の入口には桜の木、ロウバイの木も植えてあります。センター入口に生えている、アブラチャンの木。花は3月終わり頃に黄色の小さな集合花です。1cm位の丸い実がなります。昔はこの実の油を燈明に使っていたらしいです。アブラチャンも玉アジサイもめずらしい木です。玉アジサイはつぼみが丸い玉の様です。カマツカの木が湿地の端にあります。花は白色で小さな花の集まりです。カマツカはかたい木で昔は鎌や鍬の柄に使用していたらしいです。何年か前に「カマツカはありませんか」、と聞かれました。知りませんと答えました。カマツカの木を探している人、今もいるのですネ。ミズキの池ミズキの木が多くあるのでミズキの池でしょうか。池にはカワセミ、カルガモ、冬にはオシドリも来ていました。カワセミはチッチと鳴きながら川を登って来ていました。私は最近カワセミ等小鳥をミズキの池では余り見ません。さみしいです。桜林です。桜林もテングス病になり、桜林はさみしいです。早く元気な木に成って花がいっぱい咲きます様に。ウグイスが鳴き、カワラヒワの声も聞こえます。秋になると桜林の階段に、ノギクやハダカホウズキ、ナルコユリも咲きます。小鳥が運んでくれるのでしようネ。今年の始めにはアオキの赤い実がアツと思う間に食べられていました。小鳥はいっぱい食べて北に帰って行ったのでしよう。元気に小鳥が帰って来ます様に。この緑の尾根道がずうと続きます様に。

張間信子

1. 3月4月の主な活動報告

- 3月24日(土) 18名 SF準備 アベマキ伐倒 玉切り 運搬
- 3月28日(水) 7名 SF準備
- 3月31日(土) 17名 SF準備 竹林整備 アベマキ運搬
- 4月4日(水) 13名 SF準備 竹林整備
- 4月7日(土) 17名 SF準備 竹林整備
- 4月11日(水) 15名 SF準備
- 4月12日(木) 6名 SFの備品、木工品積み込み
- 4月13日(金) 24名 スプリングフェア
- 4月14日(土) 24名 スプリングフェア
- 4月18日(水) 4名 スプリングフェアかたづけ
- 4月21日(土) 18名 しいたけコマ打ち 総会 運営会

2. 総会

- 17年度実績 会計報告 18年度 活動計画 予算 役割分担 18年度実行計画
- 18年度実行計画については当初活動計画としていたが、友の会に提出したものと紛らわしいため、実行計画と名称を変え、再度見直し5月の運営会で提出することになった

3. 運営会の報告

- (1) スプリングフェアの実施報告 3日目が雨で中止となり、2日間の開催となった
売り上げは昨年に比べて約4万7千円の増となった。
- (2) 森の作業体験(炭焼き体験)
進行役は星隈さんをお願いする。大釜での炭焼きは炭材の準備が困難なため、協議した結果今回はドラム缶の炭焼きのみとすることで一致した。その炭材は詰込みまでに協力して用意する
- (3) たたら製鉄のスケジュールについて 関根さん
今後のスケジュールについて関根さんより説明、5月13日(日)のオリエンテーションへの協力者 片岡、吉田、張間、小島 6月3日の採取の具体策は5月の運営会で検討予定
- (4) 栄高校の夏ボラ 掛下レンジャー
第一候補は7月25日(水)例年桜林で実施してきたが、今回はくぬぎ林でのセイタカアワダチソウの草刈りを行いたいと提案あり。ほかの案もあり、具体策をレンジャーと小島で練り上げる
- (5) 勉強会 先月の運営会で、最終土曜日を勉強会に充てることに決定。今月の運営会で具体案を片岡さんより提案、5月の勉強会は「発電機の取り扱い方」について

4. 5月活動予定

- 4月21日(土) シイタケコマ打ち、スプリングフェアかたづけ、総会、運営会
- 4月25日(水) 炭材作り
- 4月28日(土) 道具&炭小屋整備、炭材作り(役員打ち合わせ)
- 5月 5日(土) 竹林整備、炭材作り、本窯/ドラム缶窯整備
- 5月 9日(水) 炭小屋作業
- 5月12日(土) 炭材詰込み、保全管理フォローアップ/13:00~
- 5月13日(日) たたらイベント・オリエンテーション 13:30~
- 5月16日(水) 炭焼き最終準備、製材
- 5月19日(土) 「森の作業体験会」(炭焼き) ドラム缶窯
- 5月20日(日) 友の会理事会/定例会

以上